

2024年3月期第2四半期決算

株式会社 野村総合研究所
代表取締役会長 兼 社長

此本 臣吾

2023年10月26日

NRI

Envision the value,
Empower the change

1 2024年3月期第2四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2024年3月期業績見通し

4 参考資料

2024年3月期第2四半期決算について

決算ハイライト <第2四半期累計>

■ 前年同期との比較

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
売上収益	339,054	362,065	23,011	6.8%
営業利益	55,268	58,865	3,596	6.5%
営業利益率	16.3%	16.3%	△0.0P	
EBITDAマージン	22.2%	23.0%	0.8P	
税引前四半期利益	53,753	57,539	3,786	7.0%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	35,857	37,662	1,805	5.0%

(百万円)

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI**

2

- 売上収益は230億円の増収
国内では約250億円の増収に対し、海外は約20億円の減収
- 営業利益は35億円の増益
国内では70億円弱の増益に対し、海外は約30億円の減益
一過性の収益・費用として、前期は固定資産売却益22億円が発生した。これを除いた事業ベースでは、11%の増益
- 営業利益率については、前期と同水準

2024年3月期第2四半期決算について

決算ハイライト < 第2四半期累計 >

■ 2023年4月27日発表予想との比較

(億円)

	2024年3月期 第2四半期(予想)	2024年3月期 第2四半期(実績)	乖離額	乖離率
売上収益	3,500	3,620	120	3.4%
営業利益	560	588	28	5.1%
営業利益率	16.0%	16.3%	0.3P	
税引前四半期利益	550	575	25	4.6%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	370	376	6	1.8%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 3

- 売上収益は、期初予想を120億円上振れて着地
- 営業利益は、主に国内事業が好調なことにより期初予想を28億円上振れて着地

2024年3月期第2四半期決算について

セグメント別外部売上収益

(百万円)

	2023年3月期 第2四半期	構成比	2024年3月期 第2四半期	構成比	増減額	増減率
コンサルティング	20,250	6.0%	23,747	6.6%	3,497	17.3%
金融ITソリューション	161,816	47.7%	170,919	47.2%	9,102	5.6%
証券業	69,589	20.5%	70,099	19.4%	510	0.7%
保険業	38,222	11.3%	38,187	10.5%	△35	△0.1%
銀行業	26,075	7.7%	33,285	9.2%	7,209	27.6%
その他金融業等	27,929	8.2%	29,347	8.1%	1,418	5.1%
産業ITソリューション	133,513	39.4%	140,057	38.7%	6,543	4.9%
流通業	35,228	10.4%	37,127	10.3%	1,899	5.4%
製造・サービス業等	98,285	29.0%	102,930	28.4%	4,644	4.7%
IT基盤サービス	22,323	6.6%	25,828	7.1%	3,504	15.7%
その他	1,149	0.3%	1,512	0.4%	362	31.6%
合計	339,054	100.0%	362,065	100.0%	23,011	6.8%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

4

- コンサルティングは、17%の増収となり、好調に推移
- 金融ITソリューションは
 - 証券業向けおよび保険業向けは前期並み
 - 銀行業向けは、オンライン銀行向けに開発したクラウド型の基幹システムサービスであるNRI BaaS/Coreの導入案件が増収に寄与
- 産業ITソリューションは、65億円、4.9%の増収
小売り、通信、広告業向けが活況。また、豪州のPlanitも約10億円の増収
- IT基盤サービスは、15.7%の増収。情報セキュリティ事業が活況

2024年3月期第2四半期決算について

セグメント別外部売上収益（補足情報）

■ 主要顧客別売上収益

（百万円）

	2023年3月期 第2四半期	割合※1	2024年3月期 第2四半期	割合※1	増減額	増減率
野村ホールディングス	34,017	10.0%	34,171	9.4%	153	0.5%

■ 海外売上収益

（百万円）

	2023年3月期 第2四半期	割合※1	2024年3月期 第2四半期	割合※1	増減額	増減率
海外売上収益	62,997	18.6%	60,504	16.7%	△2,493	△4.0%
北米※2	19,189	5.7%	18,018	5.0%	△1,170	△6.1%
オセアニア※2	39,574	11.7%	37,590	10.4%	△1,984	△5.0%
アジア・その他※2	4,234	1.2%	4,895	1.4%	661	15.6%

（平均為替レート）： 米ドル 134.04円 / 豪ドル 93.58円 141.06円 / 93.24円

※1 外部売上収益（合計）に対する割合

※2 各子会社の本社所在地を基礎とし、国又は地域に分類したものを参考数値として記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 5

➤ 野村HD向けは前期並み

➤ 海外の売上収益は約25億円の減収

北米は11億円の減収。本年3月に実施したブライアリー・アンド・パートナーズの売却による影響を除いた場合、前期並みの水準

➤ 豪州は19億円の減収

NRIオーストラリア（旧ASG）の公共分野および金融分野が振るわず、約30億円の減収。一方、Planitは増収であり、トータルで19億円の減収

2024年3月期第2四半期決算について

セグメント別損益

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	21,077	24,470	3,393	16.1%
	営業利益	4,911	5,773	861	17.5%
	営業利益率	23.3%	23.6%	0.3P	
金融ITソリューション	売上収益	164,721	173,501	8,779	5.3%
	営業利益	23,283	26,374	3,091	13.3%
	営業利益率	14.1%	15.2%	1.1P	
産業ITソリューション	売上収益	137,549	143,185	5,636	4.1%
	営業利益	13,396	12,321	△1,075	△8.0%
	営業利益率	9.7%	8.6%	△1.1P	
IT基盤サービス	売上収益	81,476	89,683	8,207	10.1%
	営業利益	11,430	14,293	2,862	25.0%
	営業利益率	14.0%	15.9%	1.9P	
合 計 (調整額控除後)	売上収益	339,054	362,065	23,011	6.8%
	営業利益	55,268	58,865	3,596	6.5%
	営業利益率	16.3%	16.3%	△0.0P	

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

6

参考資料 2024年3月期第2四半期決算について

セグメント別損益（うち国内分）

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	18,733	21,549	2,816	15.0%
	営業利益	5,142	5,918	775	15.1%
	営業利益率	27.5%	27.5%	0.0P	
金融ITソリューション	売上収益	158,323	167,225	8,901	5.6%
	営業利益	23,709	26,165	2,456	10.4%
	営業利益率	15.0%	15.6%	0.7P	
産業ITソリューション	売上収益	80,413	89,377	8,964	11.1%
	営業利益	10,482	13,203	2,720	26.0%
	営業利益率	13.0%	14.8%	1.7P	
IT基盤サービス	売上収益	81,151	89,366	8,215	10.1%
	営業利益	11,321	14,219	2,898	25.6%
	営業利益率	14.0%	15.9%	2.0P	
合計 (調整額控除後)	売上収益	276,056	301,560	25,504	9.2%
	営業利益	52,915	59,611	6,696	12.7%
	営業利益率	19.2%	19.8%	0.6P	

※ セグメント別損益（国内）＝セグメント別損益－セグメント別損益（海外）で算出しています。

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

7

- 国内は、全体的に売上収益、営業利益が伸長
- 産業ITソリューションは、利益率が1.7ポイント改善
大型案件の進捗に加え、ここ数年取り組んでいるソフトウェアの部品化（DiPcore）によるシステム開発の生産性改善効果が現れている

セグメント別損益（うち海外分）

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	2,343	2,921	577	24.6%
	営業利益	△231	△145	85	—
	営業利益率	△9.9%	△5.0%	4.9P	
金融ITソリューション	売上収益	6,397	6,275	△122	△1.9%
	営業利益	△426	208	635	—
	営業利益率	△6.7%	3.3%	10.0P	
産業ITソリューション	売上収益	57,136	53,808	△3,328	△5.8%
	営業利益	2,913	△882	△3,796	—
	営業利益率	5.1%	△1.6%	△6.7P	
IT基盤サービス	売上収益	325	317	△8	△2.5%
	営業利益	109	73	△35	△32.8%
	営業利益率	33.7%	23.2%	△10.5P	
合 計 (調整額控除後)	売上収益	62,997	60,504	△2,493	△4.0%
	営業利益	2,353	△746	△3,099	—
	営業利益率	3.7%	△1.2%	△5.0P	

※各セグメントにおける海外子会社の売上収益及び営業利益を記載しています。なお、本社で負担しているグローバル関連の費用は含めていません。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

8

- コンサルティングは、例年上期は厳しいが、前期に比べると赤字幅が改善。今上期ではインドと上海がやや出遅れているが、下期には回復見込み
- 金融ITソリューションは、前期赤字だったが今期は黒字に転換。前期は豪州AUSIEXにおいて構造改革費用が発生。今期、同様の費用は発生していない。株式市況が悪いため好調というわけではないが、底打ちはして黒字に転換した
- 産業ITソリューションは、前期29億円の営業利益に対して、今期は8億円の赤字。過去のM&Aに関するアーンアウト費用が第1四半期に約10億円発生。この一過性の費用を除くと黒字だが、豪州および北米Core BTSの非常に厳しい状況は継続
- Core BTSはネットワーク事業での特需があった影響で、第1四半期に比べると第2四半期は回復。しかしながら第3四半期は、稼働日が少ないことやSTI (Short Time Incentive) の支払いといった季節的な要因があり、損益状況は厳しい見通し。第4四半期には回復する見立てだが業績はまだ安定していない
- 一方で豪州はアーンアウトの影響があり、上期は振るわなかったが、第2、第3、第4四半期と徐々に回復する見込み。北米に比べると一足早く業績が緩やかに回復に向かう

2024年3月期第2四半期決算について

増減要因分析（前年同期との比較）

■ セグメント別外部売上収益および、セグメント別損益の主な増減要因は以下の通り

（凡例）（+）増加要因、（-）減少要因

セグメント		外部売上収益	営業利益
コンサルティング		(+) 国内コンサルティング案件	(+) 増収効果による増益
金融IT ソリューション	証券業		(+) 増収効果による増益 (+) 共同利用型サービスの運用料増加による寄与
	保険業		
	銀行業	(+) NRI BaaS/CORE導入案件	
	その他金融業等	(+) カード会社向けシステム開発	
産業IT ソリューション	流通業	(+) 小売り向け、卸売り向けシステム開発	(+) 国内事業の増収効果による増益 (-) 海外事業減収による減益 (-) 過年度のM & Aに関する一時費用※計上 (約10億円) ※条件付対価の公正価値変動に伴う費用 (-) 海外事業における構造改革費用計上
	製造・サービス業等	(+) 通信業向け、広告業向けシステム開発 (-) 海外事業	
IT基盤サービス		(+) 情報セキュリティ事業 (+) クラウド事業	(+) 増収効果による増益

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

9

2024年3月期第2四半期決算について

連結P/Lハイライト

(百万円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
売上収益	339,054	362,065	23,011	6.8%
売上原価	221,552	233,692	12,139	5.5%
外注費	103,713	107,818	4,104	4.0%
売上総利益	117,501	128,373	10,871	9.3%
売上総利益率	34.7%	35.5%	0.8P	
販管費及び一般管理費	64,586	69,145	4,558	7.1%
その他の収益・費用等	2,353	△362	△2,715	—
営業利益	55,268	58,865	3,596	6.5%
営業利益率	16.3%	16.3%	△0.0P	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 10

- その他の収益・費用等は、前期にあった固定資産の売却益22億円の剥落等により前期比27億円のマイナス影響だが、全体ではそれを打ち返して増益となっている

2024年3月期第2四半期決算について

連結P/Lハイライト 続き

(百万円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
営業利益	55,268	58,865	3,596	6.5%
金融損益	△1,515	△1,326	189	—
税引前利益	53,753	57,539	3,786	7.0%
法人所得税費用	17,685	19,653	1,967	11.1%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	35,857	37,662	1,805	5.0%

決算のポイント

■売上収益は 6.8 %の増収

- 国内事業は引き続き活況、各セグメントでDX案件の大型化が進む
- グローバル事業は、厳しい経済環境を受けて北米・豪州ともに伸び悩み

■営業利益は 6.5%の増益

- グローバル事業減収や、一時収益剥落・一時費用発生の影響を、国内事業の収益性向上効果が上回った

国内における堅調な需要を背景に、高付加価値ビジネスが拡大
中計2025の成長戦略の実現に向け、順調な滑り出し

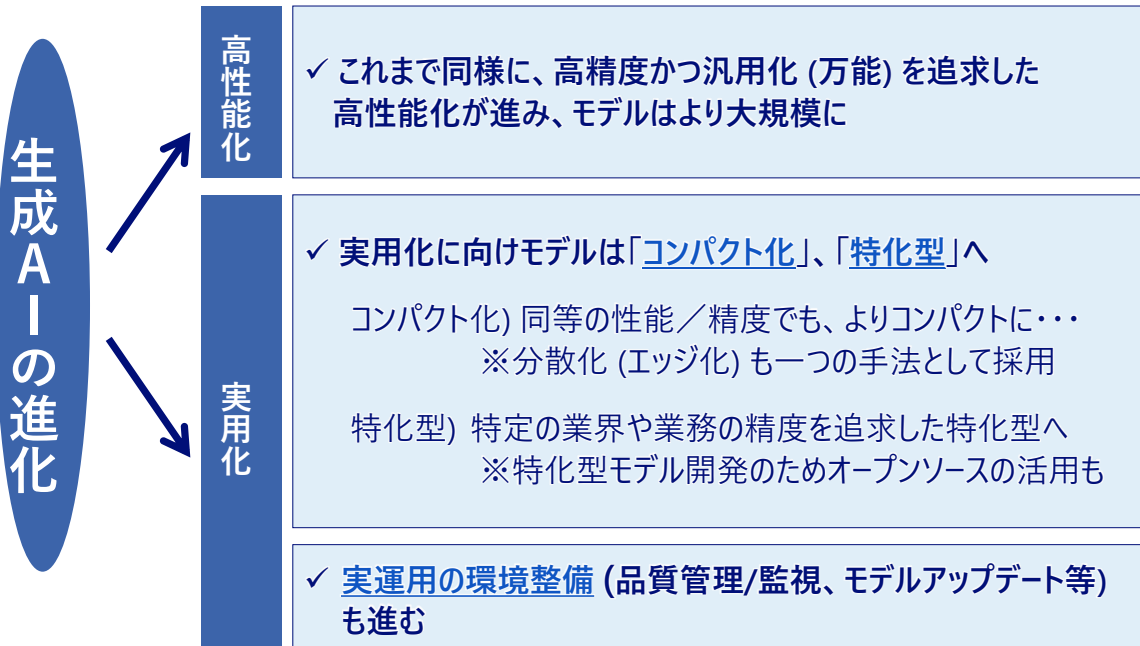
1 2024年3月期第2四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2024年3月期業績見通し

4 参考資料

生成AIの技術革新は、高性能化と実用化が同時に進みます



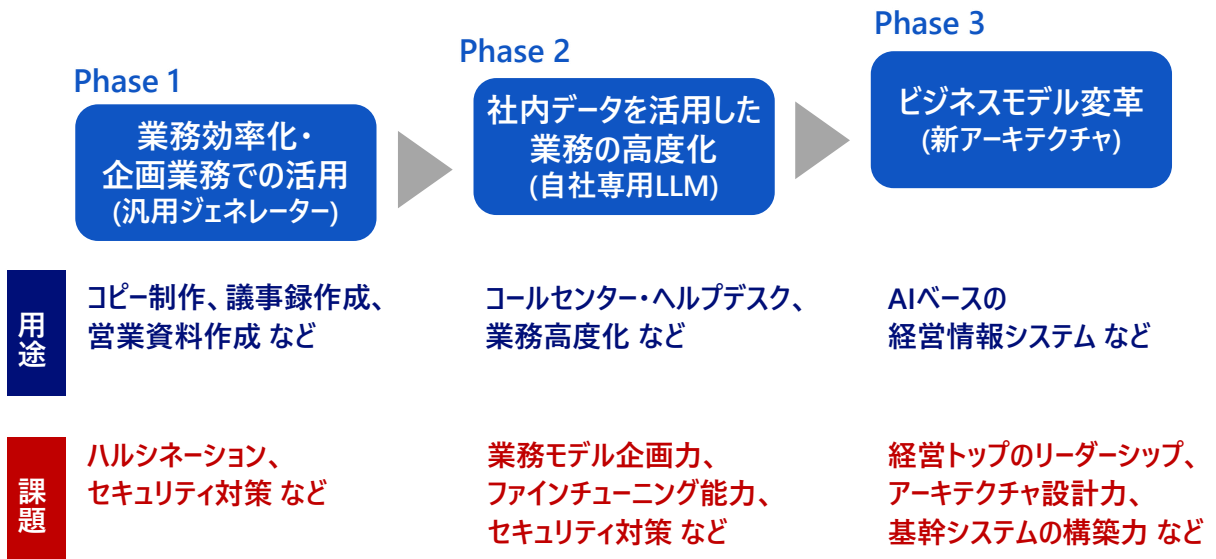
この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI 14

- ビジネスサイドでは、ある用途に特化したLLMが出現すると見られ、当社データセンター用にGPUを調達し、自前のLLMの構築を進めていく
- これからコンパクト化、特化型したモデルを使い、ビジネスの様々なシーンで生成AIの活用が進んでいくと考える
- 実運用の環境整備という点では、LLMのアウトプットが信頼性に足るか否かといった品質面、外部からの攻撃に対する運用監視、セキュリティなどの問題が出てくる
- 当社はセキュリティ専門のNRIセキュアテクノロジーズを抱えているため、大きなビジネスチャンスが出てくるのではないかと考えている

生成AIのビジネス適用は、段階を踏んで発展を始めています



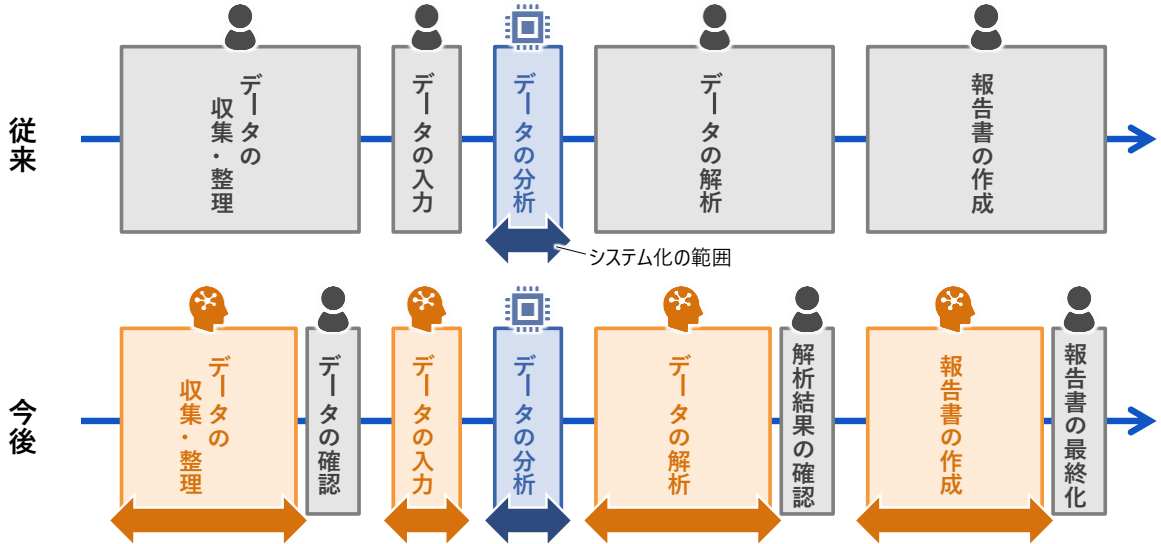
この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 15

- Phase1では、現在の汎用ジェネレータを使い、例えばマーケティングや広告宣伝等のクリエイティブな領域、議事録作成などの効率化は進んでいる。しかしながら、品質の問題は残るため、厳格な品質が求められる分野での活用が進んでいる状況
- Phase2では、専用のLLMを活用し、会社固有の様々なノウハウを学習することで、コールセンターやヘルプデスク、個別の業務に活用される。Phase2に関する引き合いはあるが、大きなビジネスとなるまでにはもう少し時間がかかる
- Phase3では、アーキテクチャ全体がAIを中心としたものになっていく
- 私たちが取り組むべき部分としては、Phase1よりもPhase2やPhase3を重視すべきと考えている

AI活用でシステム化する業務範囲が大きく拡大

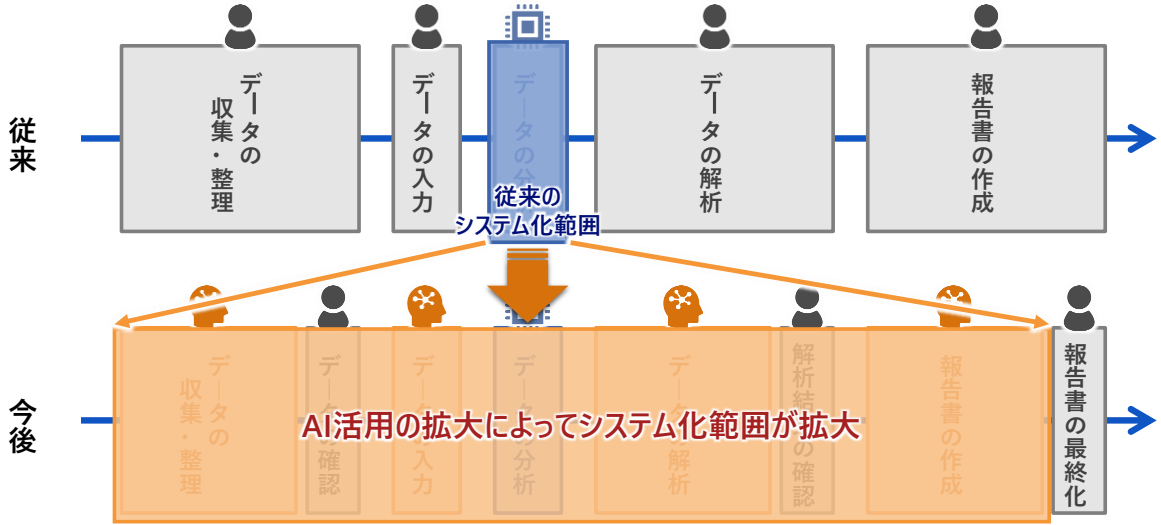
- システム化が困難だった「データの収集・整理」「入力」「解析」「報告書の作成」等の業務をAIが担うようになる



この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

AIの活用で、全社レベルの大規模BPRが進展

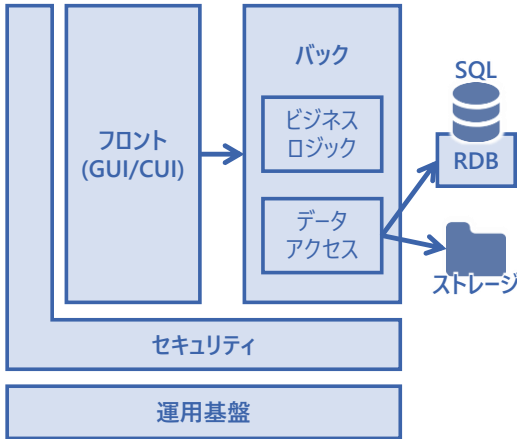
- 業務に精通したコンサルとソリューションチームが一体となり、業務プロセス全体の再構築を支援



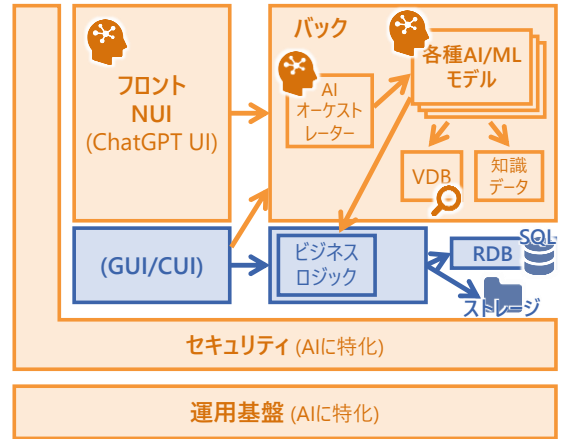
アーキテクチャーそのものが、AIベースに変わる

■ AIコンポーネント中心のシステム構成に向けて、セキュリティや運用基盤の再構築が必要

従来型アーキテクチャー



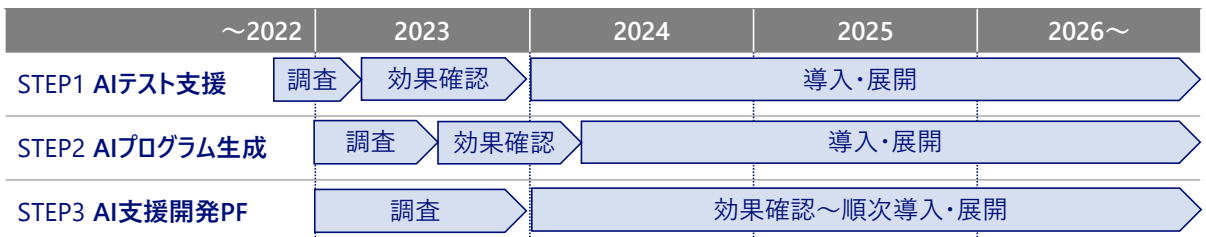
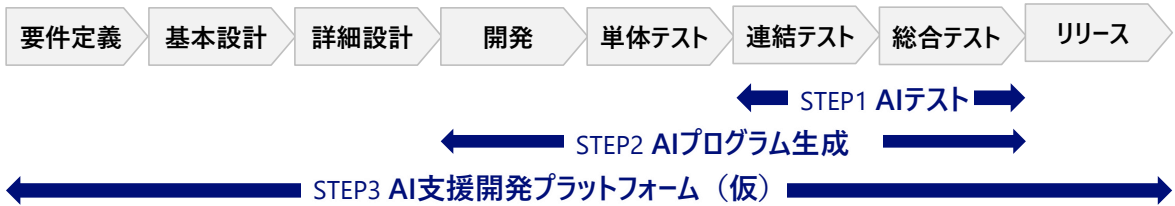
AI Orientedアーキテクチャー



最近の取り組み 生成AI活用

生成AIを活用した、生産性向上の取り組み

- AIテスト支援（STEP1）、AIプログラム生成（STEP2）から着手し、具体的な開発プロジェクトに適用して生産性向上効果を測定中
- 広範な業務にAIを活用する「AI支援開発プラットフォーム(仮)」（STEP3）を検討



この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 19

- AIを利用した社内の”ものづくり”への活用も進めている
- テスト工程へのAI活用(STEP1)は生成AIの発達以前よりツールがあり、既に進捗している
- 現在は、プログラムの自動生成(STEP2)に取り組んでいる。今期中には準備を終え、来期から本格的に導入できる見込み。数か月前の想定よりも早く進捗するものと考えており、生産性向上への大きな寄与が期待できる。
- こうした取り組みが進捗することで、社内でのAI活用が前提となり、開発環境やライブラリの準備が必要となってくる(STEP3)。STEP1、STEP2が進捗することで、STEP3も進捗していく
- 生成AIは売上収益だけではなく、営業利益に対しても大きな効果が期待できるため、会社を上げて取り組みを進めている

北米・豪州の足元状況と見通し

北米 (Core BTS)

- 金利上昇による顧客のIT投資抑制傾向が依然として継続
- Core BTSと既存拠点との連携強化など、北米事業の基盤固めに注力
- ✓ Core BTSとNRI-ITSA※のデリバリ体制一体化、共同での北米営業を強化
 - ※ 北米（ダラス）で主に製造業・小売業向けにITサービスを提供している当社子会社“NRI IT Solutions America”の略称
- ✓ 英語圏オフショア開発パートナー（南米、東欧など）の共同利用促進

豪州

- 金利上昇による民間のIT投資および政府のIT予算の抑制が継続
- 人員最適化、管理コスト削減など、収支改善策を実施
- 人員最適化による稼働率上昇を見込み、下期は利益改善の見通し

- 北米は、10月から体制の変更を実施
お客様の投資抑制の傾向が長引いている環境の下、日本側からのグリップを強める意図
- 現状、Core BTSに開発余力があるため、NRI-ITSA、あるいはニューヨークで主に在米日本企業向けの戦略や業務コンサルティングを行っているNRIアメリカとの連携を強めていき、Core BTSは主にデリバリーを担っていく
- 将来的にCore BTSとNRI-ITSAを一体化させることを想定しながら、日本からのコミットメントを強める形で体制の強化を進めている

1 2024年3月期第2四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2024年3月期業績見通し

4 参考資料

2024年3月期業績見通し

セグメント別外部受注残高

(百万円)

	2022年9月末	2023年9月末	増減額	増減率
コンサルティング	14,475	19,233	4,758	32.9%
金融ITソリューション	120,960	136,921	15,961	13.2%
産業ITソリューション	93,000	92,238	△761	△0.8%
IT基盤サービス	14,146	17,808	3,661	25.9%
その他	502	680	177	35.4%
合 計	243,084	266,882	23,797	9.8%
うち、当期売上予定分	226,970	246,169	19,199	8.5%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 22

セグメント別外部受注残高（国内/海外別）

■ 国内分受注残高

(百万円)

	2022年9月末	2023年9月末	増減額	増減率
コンサルティング	13,467	18,268	4,801	35.7%
金融ITソリューション	116,877	133,293	16,416	14.0%
産業ITソリューション	50,687	58,323	7,635	15.1%
IT基盤サービス	14,146	17,808	3,661	25.9%
その他	502	680	177	35.4%
合計	195,680	228,374	32,693	16.7%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

■ 海外子会社分受注残高

(百万円)

	2022年9月末	2023年9月末	増減額	増減率
海外子会社※	47,403	38,507	△8,896	△18.8%

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

- コンサルティングは、第2四半期の受注高が前期比でマイナスだが、第1四半期に受注を積み増しているため、心配する状況ではない
- 海外子会社は、前期比88億円のマイナス
北米Core BTSが前期比50億円のマイナスで最も大きく減少。豪州も減少したが、これから第3四半期、第4四半期と上向いていく見込み

2024年3月期業績見通し

通期業績予想

■ 第2四半期までの進捗を踏まえ、通期業績予想を修正しています

(億円)

	2023年3月期 通期 (実績)	2024年3月期 通期 (10/26予想)	増減額	増減率	2024年3月期 通期 (前回予想)	前回 予想差
売上収益	6,921	7,350	428	6.2%	7,200	150
営業利益	1,118	1,200	81	7.3%	1,170	30
営業利益率	16.2%	16.3%	0.2P		16.3%	0.1P
税引前利益	1,084	1,180	95	8.8%	1,150	30
親会社の所有者に帰属する 当期利益	763	800	36	4.8%	780	20
基本的1株当たり当期利益 (EPS)	¥128.92	¥136.21	¥7.30	5.7%	¥131.83	¥4.39
1株当たり年間配当金	¥45.00	¥50.00	¥5.00		¥48.00	¥2.00
第2四半期末	¥22.00	¥24.00	¥2.00		¥24.00	—
期末	¥23.00	¥26.00	¥3.00		¥24.00	¥2.00
連結配当性向	34.9%	36.6%	1.7P		36.4%	0.2P

(注) 2024年3月期 予想策定時為替レート 米ドル=132.71円、豪ドル=89.62円

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 24

- 上期の進捗を踏まえ、売上150億円、営業利益30億円の上方修正を行う。
今回の修正は、主に上期の着地が上振れた分の修正であり、下期分は据え置き
- 海外事業の状況は厳しいが、国内事業は受注残高も多く、活況が継続しているため下期も計画を上回る努力をしたい
- 利益の上方修正に合わせ、配当は下期の予想を2円上方修正して26円、通期では50円とする

資本効率向上のための株主還元施策

- 今期の1株当たり配当金（予想）を50円へ増配（今回発表）

配当金の推移

1株当たり年間配当金	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期(予)
第2四半期末	15円	17円	19円	22円	24円
期末	17円	19円	21円	23円	26円
合計	32円	36円	40円	45円	50円

2024年3月期業績見通し

セグメント別外部売上収益 業績予想参考値

■ 第2四半期までの進捗を踏まえ、セグメント別外部売上収益 業績予想を修正しています

(億円)

	2023年3月期 通期 (実績)	構成比	2024年3月期 通期 (10/26予想)	構成比	増減額	増減率	2024年3月期 通期 (前回予想)	前回 予想差
コンサルティング	461	6.7%	510	6.9%	48	10.6%	480	30
金融ITソリューション	3,285	47.5%	3,470	47.2%	184	5.6%	3,340	130
証券業	1,415	20.4%	1,430	19.5%	14	1.0%	1,420	10
保険業	770	11.1%	780	10.6%	9	1.2%	780	—
銀行業	550	8.0%	670	9.1%	119	21.7%	570	100
その他金融業等	549	7.9%	590	8.0%	40	7.4%	570	20
産業ITソリューション	2,667	38.5%	2,820	38.4%	152	5.7%	2,850	△30
流通業	706	10.2%	750	10.2%	43	6.2%	730	20
製造・サービス業等	1,960	28.3%	2,070	28.2%	109	5.6%	2,120	△50
IT基盤サービス	481	7.0%	520	7.1%	38	8.0%	500	20
その他	26	0.4%	30	0.4%	3	14.9%	30	—
合計	6,921	100.0%	7,350	100.0%	428	6.2%	7,200	150

※当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI 26

- 今期、海外事業の売上収益は1,300億円を想定していたが、現在の状況では1,200億程度で着地のイメージ。産業ITソリューションは、海外事業において上期で30億円、下期も保守的に70億円の下方修正を想定しており、セグメント全体としても30億円の下方修正となっている。

2024年3月期業績見通し

2Qまでの実績及び通期の業績見通し

(億円)

		1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2021年3月期	売上収益	1,311	1,351	1,381	1,459	5,503
	営業利益	178	220	241	167	807
	営業利益率	13.6%	16.3%	17.5%	11.5%	14.7%
2022年3月期	売上収益	1,426	1,493	1,559	1,636	6,116
	営業利益	265	273	274	248	1,062
	営業利益率	18.6%	18.3%	17.6%	15.2%	17.4%
2023年3月期	売上収益	1,675	1,715	1,770	1,761	6,921
	営業利益	280	271	286	279	1,118
	営業利益率	16.8%	15.9%	16.2%	15.9%	16.2%
2024年3月期 1Q、2Qは実績 3Q以降は予想	売上収益	1,767	1,853	3,729		7,350
	営業利益	270	318	611		1,200
	営業利益率	15.3%	17.2%	16.4%		16.3%

(注) 2024年3月期下期の数字は、通期業績予想から上期実績を差し引いた数字

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

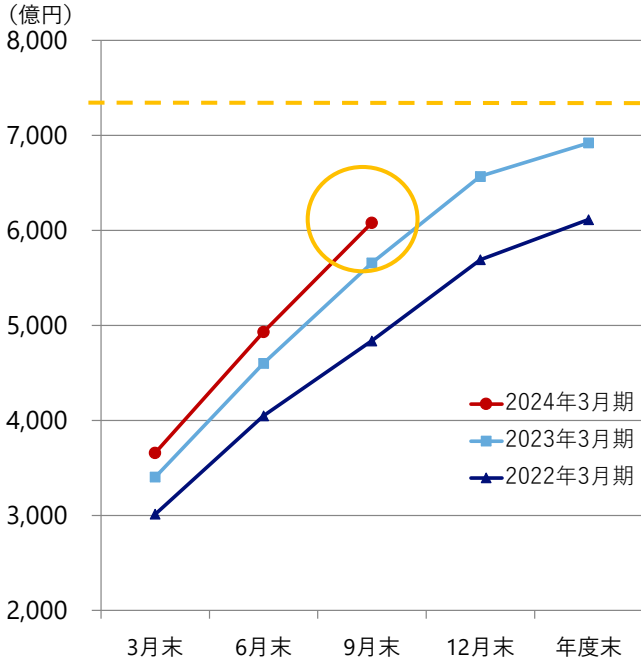
Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 27

- 下期の業績は期初予想を概ね据え置き
- 下期についても期初計画を上回れるようしっかりと推進していきたい

- 1 2024年3月期第2四半期決算について
- 2 最近の取り組み
- 3 2024年3月期業績見通し
- 4 参考資料

参考資料

売上収益 + 受注残高（当期売上予定分）



	(億円)		
	2023年 3月期	2024年 3月期	増減
売上収益(通期) ^{※1}	6,921	7,350	+6.2%
売上収益 ^{※2} + 受注残高 ^{※3}	5,660	6,082	+7.5%
進捗率	81.8%	82.8%	1.0P

(※1) 2023年3月期は実績値、2024年3月期は予想値
 (※2) 第2四半期末時点の売上収益の実績値
 (※3) 第2四半期末時点の受注残高（当期売上予定分）

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

参考資料

サービス別外部売上収益

(百万円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
コンサルティングサービス	77,544	78,728	1,183	1.5%
開発・製品販売	101,921	114,088	12,166	11.9%
運用サービス	143,918	151,381	7,462	5.2%
商品販売	15,669	17,867	2,198	14.0%
合計	339,054	362,065	23,011	6.8%

参考資料

セグメント別外部受注高 <第2四半期累計> (合計)

(百万円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
コンサルティング	25,884	31,025	5,140	19.9%
金融ITソリューション	83,629	95,066	11,436	13.7%
産業ITソリューション	96,157	101,607	5,449	5.7%
IT基盤サービス	18,950	22,948	3,997	21.1%
その他	1,143	1,396	252	22.1%
合 計	225,765	252,043	26,277	11.6%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

参考資料

セグメント別外部受注高 <第2四半期累計> (国内/海外別)

■ 国内分受注高

(百万円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
コンサルティング	23,462	28,548	5,085	21.7%
金融ITソリューション	81,128	91,828	10,699	13.2%
産業ITソリューション	53,687	64,380	10,692	19.9%
IT基盤サービス	18,625	22,631	4,006	21.5%
その他	1,143	1,396	252	22.1%
合計	178,047	208,784	30,736	17.3%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

■ 海外子会社分受注高

(百万円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
海外子会社※	47,718	43,259	△4,458	△9.3%

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

(注) 受注高は、従前は期首受注残高より生じる為替変動影響を含んでいましたが、2023年3月期より当該影響を含めない方法に変更しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 32

参考資料

連結キャッシュフロー

(百万円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減率
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,672	68,005	12.1%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,135	△31,128	—
（除く、資金運用目的投資）	△25,118	△31,791	—
フリー・キャッシュ・フロー	32,537	36,876	13.3%
（除く、資金運用目的投資）	35,554	36,214	1.9%
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,868	△43,650	—
現金及び現金同等物の増減額	578	△4,048	—
（除く、資金運用目的投資）	3,595	△4,711	—
現金及び現金同等物の期末残高	116,189	125,208	7.8%
現金及び現金同等物 + 資金運用目的投資残高	121,161	126,840	4.7%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 33

参考資料

バランスシート

(百万円)

	2023年3月期	2024年3月期 第2四半期	増減額	増減率
資産	838,224	861,482	23,258	2.8%
現金及び現金同等物等(a)	131,235	126,840	△4,394	△3.3%
のれん及び無形資産	237,283	258,997	21,713	9.2%
うち、M & Aによるのれん等	137,804	148,478	10,673	7.7%
ソフトウェア	99,365	110,414	11,049	11.1%
負債	435,817	471,845	36,027	8.3%
有利子負債(b)	205,823	234,269	28,445	13.8%
資本	402,406	389,637	△12,768	△3.2%
親会社所有者帰属持分(c)	399,006	386,535	△12,470	△3.1%
ネット有利子負債(d=b-a)	74,588	107,428	32,839	44.0%
ネットD/Eレシオ (倍) (e=d/c)	0.19	0.28	0.09	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 34

参考資料

決算ハイライト（前年同期との比較） < 第2四半期 >

(百万円)

	2023年3月期 2Q(7~9月)	2024年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
売上収益	171,516	185,355	13,839	8.1%
営業利益	27,189	31,838	4,648	17.1%
営業利益率	15.9%	17.2%	1.3P	
EBITDAマージン	22.2%	23.9%	1.8P	
税引前四半期利益	25,963	30,958	4,995	19.2%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	17,094	20,451	3,357	19.6%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 35

参考資料

セグメント別外部売上収益 < 第2四半期 >

(百万円)

	2023年3月期 2Q(7~9月)	構成比	2024年3月期 2Q(7~9月)	構成比	増減額	増減率
コンサルティング	10,867	6.3%	13,092	7.1%	2,224	20.5%
金融ITソリューション	81,707	47.6%	87,511	47.2%	5,803	7.1%
証券業	35,032	20.4%	35,939	19.4%	907	2.6%
保険業	19,467	11.4%	19,426	10.5%	△40	△0.2%
銀行業	13,550	7.9%	17,099	9.2%	3,548	26.2%
その他金融業等	13,657	8.0%	15,045	8.1%	1,388	10.2%
産業ITソリューション	66,885	39.0%	70,631	38.1%	3,745	5.6%
流通業	17,578	10.2%	18,781	10.1%	1,202	6.8%
製造・サービス業等	49,307	28.7%	51,850	28.0%	2,542	5.2%
IT基盤サービス	11,454	6.7%	13,338	7.2%	1,884	16.5%
その他	600	0.4%	782	0.4%	181	30.2%
合計	171,516	100.0%	185,355	100%	13,839	8.1%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 36

参考資料

セグメント別外部売上収益 < 第2四半期 > (補足情報)

■ 主要顧客別売上収益

(百万円)

	2023年3月期 2Q(7~9月)	割合※1	2024年3月期 2Q(7~9月)	割合※1	増減額	増減率
野村ホールディングス	17,277	10.1%	17,338	9.4%	61	0.4%

■ 海外売上収益

(百万円)

	2023年3月期 2Q(7~9月)	割合※1	2024年3月期 2Q(7~9月)	割合※1	増減額	増減率
海外売上収益	31,543	18.4%	31,238	16.9%	△304	△1.0%
北米※2	9,664	5.6%	9,897	5.3%	233	2.4%
オセアニア※2	19,506	11.4%	18,768	10.1%	△738	△3.8%
アジア・その他※2	2,371	1.4%	2,572	1.4%	200	8.5%

(平均為替レート) : 米ドル 134.04円
豪ドル 93.58円

141.06円
93.24円

※1 外部売上収益(合計)に対する割合

※2 各子会社の本社所在地を基礎とし、国又は地域に分類したものを参考数値として記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 37

参考資料

セグメント別損益 < 第2四半期 >

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

(百万円)

		2023年3月期 2Q(7~9月)	2024年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	11,366	13,505	2,139	18.8%
	営業利益	3,052	3,626	573	18.8%
	営業利益率	26.9%	26.9%	△0.0P	
金融ITソリューション	売上収益	83,230	88,820	5,589	6.7%
	営業利益	11,604	14,202	2,598	22.4%
	営業利益率	13.9%	16.0%	2.0P	
産業ITソリューション	売上収益	68,855	72,184	3,328	4.8%
	営業利益	6,729	6,430	△299	△4.4%
	営業利益率	9.8%	8.9%	△0.9P	
IT基盤サービス	売上収益	41,523	45,721	4,197	10.1%
	営業利益	5,832	7,543	1,710	29.3%
	営業利益率	14.0%	16.5%	2.5P	
合 計 (調整額控除後)	売上収益	171,516	185,355	13,839	8.1%
	営業利益	27,189	31,838	4,648	17.1%
	営業利益率	15.9%	17.2%	1.3P	

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 38

参考資料

セグメント別損益（うち国内分） < 第2四半期 >

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 2Q(7~9月)	2024年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	9,951	11,840	1,888	19.0%
	営業利益	3,070	3,601	531	17.3%
	営業利益率	30.9%	30.4%	△0.4P	
金融ITソリューション	売上収益	80,066	85,478	5,412	6.8%
	営業利益	11,986	13,907	1,921	16.0%
	営業利益率	15.0%	16.3%	1.3P	
産業ITソリューション	売上収益	40,479	44,618	4,138	10.2%
	営業利益	5,692	6,311	619	10.9%
	営業利益率	14.1%	14.1%	0.1P	
IT基盤サービス	売上収益	41,300	45,546	4,246	10.3%
	営業利益	5,721	7,480	1,758	30.7%
	営業利益率	13.9%	16.4%	2.6P	
合 計 (調整額控除後)	売上収益	139,973	154,117	14,143	10.1%
	営業利益	26,456	31,339	4,882	18.5%
	営業利益率	18.9%	20.3%	1.4P	

※ セグメント別損益（国内） = セグメント別損益 - セグメント別損益（海外）で算出しています。

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 39

参考資料

セグメント別損益（うち海外分） < 第2四半期 >

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 2Q(7~9月)	2024年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	1,414	1,665	250	17.7%
	営業利益	△17	24	42	—
	営業利益率	△1.3%	1.5%	2.7P	
金融ITソリューション	売上収益	3,163	3,341	177	5.6%
	営業利益	△381	295	677	—
	営業利益率	△12.1%	8.8%	20.9P	
産業ITソリューション	売上収益	28,375	27,565	△810	△2.9%
	営業利益	1,037	118	△918	△88.6%
	営業利益率	3.7%	0.4%	△3.2P	
IT基盤サービス	売上収益	223	175	△48	△21.6%
	営業利益	110	62	△47	△43.1%
	営業利益率	49.3%	35.8%	△13.5P	
合 計 (調整額控除後)	売上収益	31,543	31,238	△304	△1.0%
	営業利益	732	499	△233	△31.9%
	営業利益率	2.3%	1.6%	△0.7P	

※各セグメントにおける海外子会社の売上収益及び営業利益を記載しています。なお、本社で負担しているグローバル関連の費用は含めていません。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 40

参考資料

増減要因分析 < 第2四半期 >

■ セグメント別外部売上収益および、セグメント別損益の主な増減要因は以下の通り

(凡例) (+) 増加要因、(-) 減少要因

セグメント		外部売上収益	営業利益
コンサルティング		(+) 国内コンサルティング案件	(+) 増収効果による増益
金融IT ソリューション	証券業		(+) 増収効果による増益 (+) 共同利用型サービスの運用料増加による寄与
	保険業		
	銀行業	(+) NRI BaaS/CORE導入案件	
	その他金融業等	(+) カード会社向けシステム開発	
産業IT ソリューション	流通業	(+) 小売り向けシステム開発	(+) 国内事業の増収効果による増益 (-) 豪州事業減収による減益 (-) 海外事業における構造改革費用計上
	製造・サービス業等	(+) 通信業向け、広告業向けシステム開発	
IT基盤サービス		(+) 情報セキュリティ事業 (+) クラウド事業	(+) 増収効果による増益

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 41

参考資料

サービス別外部売上収益 < 第2四半期 >

(百万円)

	2023年3月期 2Q(7~9月)	2024年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
コンサルティングサービス	38,596	41,663	3,066	7.9%
開発・製品販売	52,798	59,164	6,365	12.1%
運用サービス	73,062	76,009	2,947	4.0%
商品販売	7,058	8,518	1,459	20.7%
合 計	171,516	185,355	13,839	8.1%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 42

参考資料

連結P/Lハイライト < 第2四半期 >

(百万円)

	2023年3月期 2Q(7~9月)	2024年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
売上収益	171,516	185,355	13,839	8.1%
売上原価	111,322	120,153	8,831	7.9%
外注費	52,474	55,413	2,938	5.6%
売上総利益	60,194	65,202	5,008	8.3%
売上総利益率	35.1%	35.2%	0.1P	
販管費及び一般管理費	33,046	33,802	755	2.3%
その他の収益・費用等	42	438	396	938.5%
営業利益	27,189	31,838	4,648	17.1%
営業利益率	15.9%	17.2%	1.3P	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 43

参考資料

連結P/Lハイライト < 第2四半期 > 続き

(百万円)

	2023年3月期 2Q(7~9月)	2024年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
営業利益	27,189	31,838	4,648	17.1%
金融損益	△1,225	△879	346	—
税引前利益	25,963	30,958	4,995	19.2%
法人所得税費用	8,744	10,367	1,622	18.6%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	17,094	20,451	3,357	19.6%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 44

参考資料

セグメント別外部受注高 <第2四半期> (合計)

(百万円)

	2023年3月期 2Q(7~9月)	2024年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
コンサルティング	10,711	10,664	△47	△0.4%
金融ITソリューション	47,693	48,038	345	0.7%
産業ITソリューション	45,772	49,665	3,893	8.5%
IT基盤サービス	7,833	9,844	2,011	25.7%
その他	587	592	4	0.8%
合 計	112,597	118,805	6,208	5.5%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

参考資料

セグメント別外部受注高 <第2四半期> (国内/海外別)

■ 国内分受注高

(百万円)

	2023年3月期 2Q(7~9月)	2024年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
コンサルティング	9,441	9,034	△406	△4.3%
金融ITソリューション	46,702	46,709	7	0.0%
産業ITソリューション	25,020	30,327	5,306	21.2%
IT基盤サービス	7,609	9,669	2,059	27.1%
その他	587	592	4	0.8%
合計	89,361	96,333	6,971	7.8%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

■ 海外子会社分受注高

(百万円)

	2023年3月期 2Q(7~9月)	2024年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
海外子会社※	23,235	22,472	△763	△3.3%

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

参考資料

設備投資、減価償却費 業績予想参考値

■ 第2四半期までの進捗を踏まえ、設備投資 業績予想を修正しています

■ 投資等

(億円)

	2023年3月期 通期 (実績)	2024年3月期 通期 (10/26予想)	増減額	増減率	2024年3月期 通期 (前回予想)	前回 予想差
設備投資	585	580	△5	△1.0%	560	20
有形固定資産	156	150	△6	△4.1%	130	20
無形資産	429	430	0	0.2%	430	—
研究開発費	49	50	0	1.9%	50	—

■ 減価償却費

(億円)

	2023年3月期 通期 (実績)	2024年3月期 通期 (予想)	増減額	増減率
合計	450	520	69	15.3%

参考資料

業績予想参考値 < 収支モデル >

■ 売上収益7,350億円・営業利益1,200億円の収支モデル

(億円)

	2022年3月期 通期 (実績)	2023年3月期 通期 (実績)	2024年3月期 通期 (10/26予想)*	前期比		2024年3月期 通期 (前回予想)*	前回 予想差
				増減額	増減率		
売上収益	6,116	6,921	7,350	428	6.2%	7,200	150
売上原価	3,955	4,523	4,760	236	5.2%	4,670	90
うち労務費	1,349	1,620	1,730	109	6.7%	1,690	40
うち外注費	1,947	2,141	2,190	48	2.3%	2,180	10
うち減価償却費	333	335	370	34	10.2%	380	△10
売上総利益	2,160	2,398	2,590	191	8.0%	2,530	60
売上総利益率	35.3%	34.6%	35.2%	0.1P		35.1%	0.1P
販管費	1,135	1,315	1,390	74	5.6%	1,360	30
営業利益	1,062	1,118	1,200	81	7.3%	1,170	30
営業利益率	17.4%	16.2%	16.3%	0.2P		16.3%	0.1P

※ 収支モデル作成のための想定値

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 48

参考資料

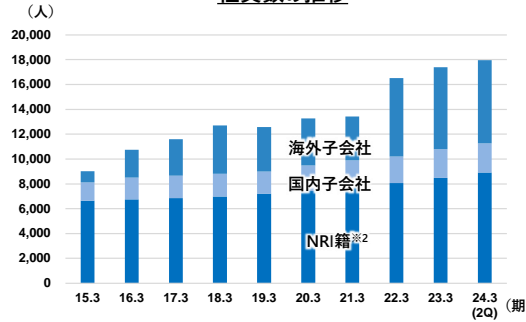
社員数 + 国内・中国パートナー要員数

■ NRIグループ社員

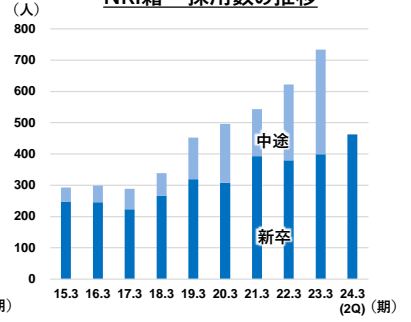
17,960人※1

- 経営コンサルタント
- システムコンサルタント
- アプリケーションエンジニア
- テクニカルエンジニア など

社員数の推移



NRI籍※2採用数の推移



※24.3期の中途採用人数は期末決算発表時に開示

■ パートナー

中国オフショアパートナー

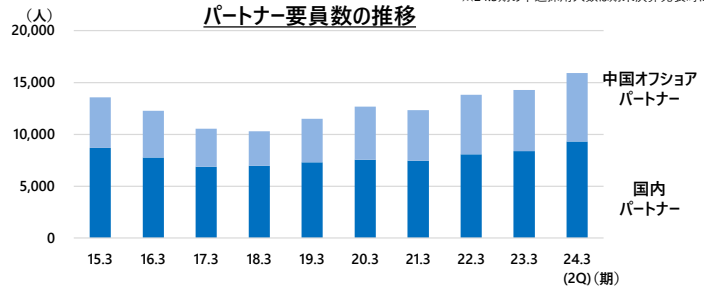
21地域20社

約6,500人

国内パートナー

約9,000人

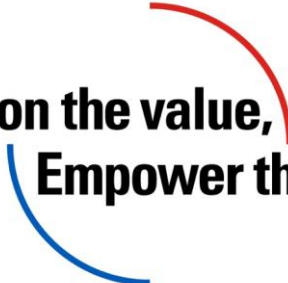
パートナー要員数の推移



※1 人数は2023年9月末時点 ※2 NRI本体採用のグループ会社社員等を含む

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

- 本資料は、株式会社野村総合研究所が業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的として作成したものです。
- 本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
- 本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。
- 本資料の一切の権利は別段の記載がない限り株式会社野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。
- 業績予想に関する参考値は当社の現状及び見直しをご理解いただくために目安となる値を表示したものです。なお、新たな情報や事象が生じた場合において、当社が業績見直し等を常に見直すとは限りません。



**Envision the value,
Empower the change**